

二種混合（ジフテリア・破傷風）予防接種のお知らせ



あなたさまのお子さまは、上記予防接種の対象となっております。
各自、下記医療機関におきまして受診されますようお願い致します。

対 象 者: 13 歳未満(13 歳になる誕生日前日まで)

病院へ持参するもの: 母子手帳、予診票 （※接種料金は無料）

接種医療機関・日程

医療機関名	受付可能日時
竜郷中央クリニック 62-2525	月曜日～木曜日
肥後医院(赤尾木) 62-3023	火曜日・木曜日・土曜日 ※午前中のみ
肥後診療所(秋名) 62-4023	水曜日・金曜日 ※午前中のみ
みんなの診療所 62-5010	木曜日(休診日)以外の全曜日。土曜・日曜も予約可能。

※ワクチン等の準備の為、**※必ず予約**をして、**保護者同伴で受診**されますようお願い致します

予防接種の効果・副反応

☆乳幼児期に受けた三種混合 1 期・1 期追加で免疫効果は 10 年以上続くといわれていますが、免疫を防御レベル以上に保つために、Ⅱ期として今回の追加接種を受ける必要があります。

予防接種により軽い副反応や、極めて稀ですが重い副反応がおこることがあります。

- ・主な副反応は接種部の発赤・腫脹（腫れる）・硬結（しこり）・発熱などが主で、これらの症状は、接種後 1～2 日の間に多くみられ、数日でおさまります。
- ・まれにアナフィラキシー様症状（接種後約 30 分以内に起こるひどいアレルギー反応：ショック症状、呼吸困難などの激しい全身反応）等が報告されています。
- ・予防接種と同時に、ほかの病気が偶然重なって現れることがあります。接種部位が痛みがありひどく腫れる、全身のじん麻疹、繰り返す嘔吐、顔色の悪さなどが現れたら、医師の診察を受けて下さい。

予防接種前の注意事項について



接種を受けることができないお子さん	接種を受ける際に注意が必要なお子さん
① 明らかに発熱（<u>37.5℃以上</u>）している場合 ② 重篤な急性疾患にかかっていることが明らかな場合 ③ その日に受ける予防接種液に含まれる成分でアナフィラキシーを起こしたことのある人 ④ その他、医師が不適当な状態と判断した場合	① 心臓病、腎臓病、肝臓病、血液の病気や発育障害などで治療を受けている人 ② 予防接種で、接種後2日以内に発熱や発疹・じんましんなどアレルギーと思われる異常がみられた人 ③ 過去にけいれん（ひきつけ）を起こしたことのある人 ④ 過去に免疫不全の診断がなされている人、及び近親者に先天性免疫不全症の方がいる人 ⑤ ワクチンには製造過程における培養に使用する卵の成分・抗生物質・安定剤などが入っているものがあるので、これらにアレルギーがあるといわれたことのある人

接種後の注意点

- ① 予防接種を受けた後 30 分程度は、急な副反応が起こることがあります。医療機関で様子を見ましょう。
- ② 接種後、1 週間程度は副反応の出現に注意しましょう。
- ③ 接種部位は清潔に保ちましょう。入浴は差し支えありませんが、接種部位をこすらないでください。
- ④ 当日は、激しい運動は避けましょう。
- ⑤ 接種後、接種部位の異常な反応や体調の変化があった場合は、速やかに医師の診察を受けましょう。



ジフテリアってどんな病気？

ジフテリア菌の飛まつ感染（咳やくしゃみなどによって感染）でおこります。感染は主に咽頭ですが、鼻にも感染します。症状は高熱・のどの痛み・犬吠様の咳、嘔吐などで、偽膜と呼ばれる膜ができて窒息死することがある恐ろしい病気です。

発病 2～3 週間後には菌の毒素によって心筋障害や神経麻痺をおこすことがあります。

破傷風ってどんな病気？

破傷風菌はヒトからヒトへ感染するのではなく、土の中にいる破傷風菌が、傷口から体内に入ることによって感染します。破傷風菌が体の中で増えると、菌の出す毒素のために口が開かなくなったり、けいれんを起こしたり、死亡することもあります。

患者の半数は自分では気づかない程度の軽い刺し傷が原因です。日本中のどこの土中にも菌はいますので、感染する機会は常にあります。ぜひ予防接種を受けましょう。



★お問い合わせ先：子ども子育て応援課 予防接種係 ☎69-4555